

# 2020 年度大学評価シンポジウム

## < プログラム >

■開催日時：2021（令和3）年3月29日（月）14:00～17:00

■開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）

■テーマ：第3期の大学評価を適切に行うには～これまでの経験を踏まえて～

### 《開催趣旨》

大学評価は、大学基準に基づいて行いますが、それは理念・目的から大学運営・財務に至るまで幅広い内容を取り扱っています。そのため、評価を実施するにあたって注意を払わなければならないことは多岐にわたります。「内部質保証」やそれに関連して問われてくる「学習成果」の取扱い、「全学的観点」に基づく評価方法など、あるいはそれらに適切に対処するためにどのように点検・評価報告書等の資料と向き合うのか、チームとしてどう合意を形成していくかなどといったことは、評価者間で共有し、認識を深めていくことが肝要です。

そこで本年度の大学評価シンポジウムにおいては、こうした点を巡って、これまで大学評価において多くの経験を重ねてこられた方から、評価のポイントを示してもらい、ディスカッションを行っていくものとします。参加者からの質問も積極的に受け、参加される皆様がいっそう認識を深める機会を提供します。

（敬称略）

5分 (14:00～14:05)	◆開会挨拶：田代 守（公益財団法人大学基準協会評価研究部部長）
30分 (14:05～14:35)	◆事務局説明：「大学基準協会の評価の概要」 薦 美和子（大学基準協会評価事業部評価第1課課長）
30分 (14:35～15:05)	◆講演1：「大学評価への向き合い方—評価者として留意すべきこと—」 大日向 輝美（大学評価委員会委員、札幌医科大学保健医療学部学部長）
30分 (15:05～15:35)	◆講演2：「大学評価のアートとサイエンス：大学という「チーム」のよりよいあり方を探す」 佐藤 賢一（大学評価委員会幹事、京都産業大学生命科学部教授）
10分 (15:35～15:45)	～ 休 憩 ～
75分 (15:45～17:00)	◆パネルディスカッション、参加者からの質問への回答 モデレーター：工藤 潤（大学基準協会事務局長） パネリスト：説明・講演者3名